

# 第3回

# 酒田市総合計画未来会議 (市民ワークショップ)

まちづくりシミュレーションゲームを通じて、  
酒田の未来を語ろう！

2016年8月28日(日) 午前9時30分～12時30分

@酒田市総合文化センター 3階コミュニティルーム

# 開 会



○前回に続き、10代から70代まで  
約100人が参加

- ・中学生、高校生、大学生、会社員、公務員、まちづくり団体、経済団体、市内金融機関、主婦、退職された方等、さまざまな背景をお持ちの方々が参加しました。

# 酒田市長あいさつ



- 「自分達のまちづくりは自分達でやるんだ！」  
という市民を増やしていきたい。

# 事務局からの説明 ～前回までの振り返り～

## 総合計画策定の体系図

● 中学校 & 高校 & 公益大  
における総合計画を  
考えるWS  
(授業or課外活動)  
中学校・高校・公益大



● 中高生の参加  
石川県白山市では  
全てのテーブルに中高生

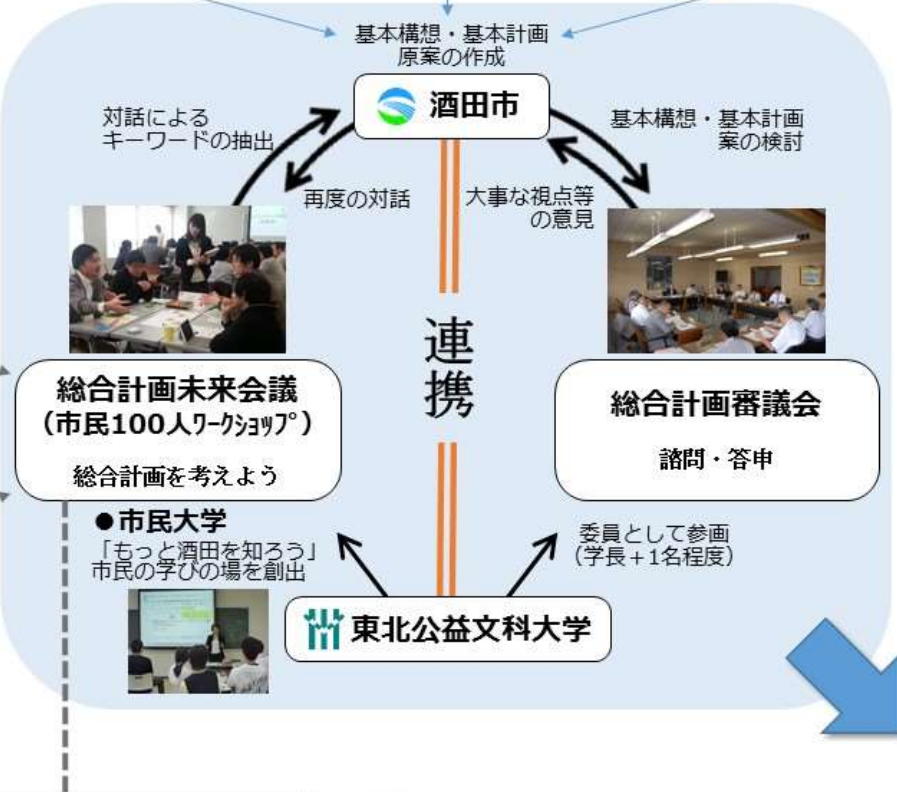
● 公益大生の参加  
日和山景観づくりWS (都市デ)  
に参加する温井ゼミの学生



● 市民アンケート  
● 産業・交流都市創造会議  
● 元気みらいワークショップ



キーワード (意見・要望・提言)



※市ホームページにも掲載あります。

・ 第1回酒田市総合計画未来会議  
(6月18日開催) の様子

<http://www.city.sakata.lg.jp/ou/kikaku/seisaku/suishin/miraikaigi01.html>

・ 第2回酒田市総合計画未来会議  
(7月31日開催) の様子

<http://www.city.sakata.lg.jp/ou/kikaku/seisaku/suishin/miraikaigi01.html>

# ○未来会議の「対話」でキーワードを抽出します！

抽出されたキーワードを市内各団体から推薦された25名で構成する「総合計画審議会」に報告。そこでの意見を再度、未来会議にフィードバックしながら、総合計画の素案をつくりあげていきます。

【参加者想定】(6/17現在)

公募	22人	公益大生	9人
無作為抽出	40人	中高生	24人
団体推薦等	20人	合計	115人



# ワークショップ開始！まずは自己紹介から。



○ひとり 1分くらいでテーブルのメンバーに  
自己紹介

# S I Mさかた2030 スタートです！

## 第3回酒田市総合計画未来会議

# S I Mさかた2030

## ～まちづくりシミュレーションゲーム～

平成28年8月28日（日）

9:30～12:30

酒田市総合文化センター

総合計画を考える過程  
で、このゲームに取り組  
むというのは、恐らく全  
国初の試みです。  
皆さん、楽しく学びま  
しょう！



# S I Mさかた2030とは

- S I M（シム）は、シミュレーションの略。  
まちづくりをシミュレーションするゲームです。
- 「くまもとスマイルネット」という熊本県職員の自主勉強会メンバーが開発したものを酒田市版にアレンジしました。
- 各テーブルで**架空都市「さけ田市」**の予算を考えます。

**ただし、これは、あくまでもゲームです**

- 現実と似た設定もありますが、実際の酒田市で本当に取り組もうとか廃止しようとか考えているものではありません。  
楽しく取り組みましょう。

# ゲームを始める前に…

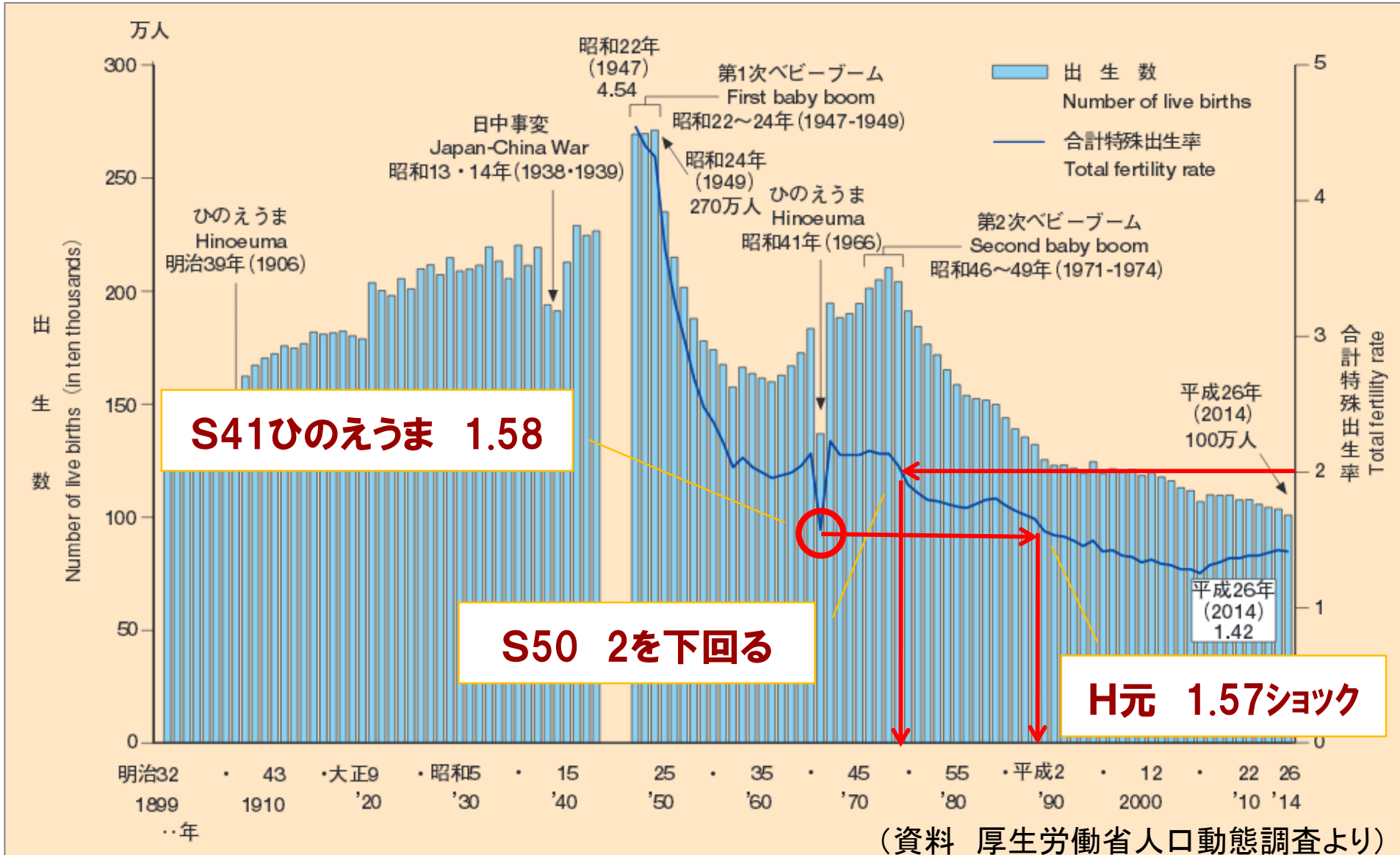
○地方都市を取り巻く現状について

# 人口減少

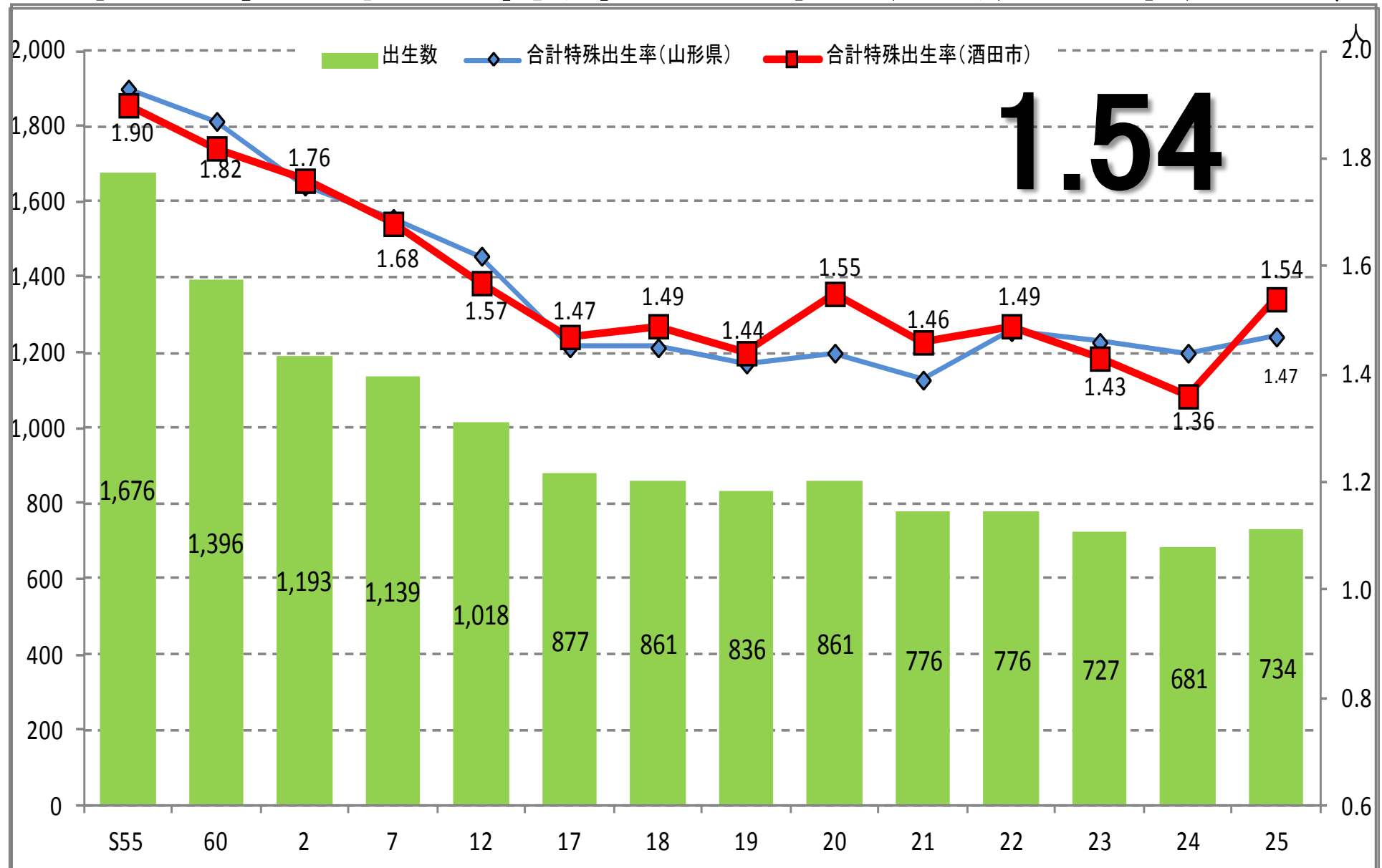
これは“すでに起こった未来”



# 日本の出生数及び合計特殊出生率の推移 — 明治32年～平成26年 —



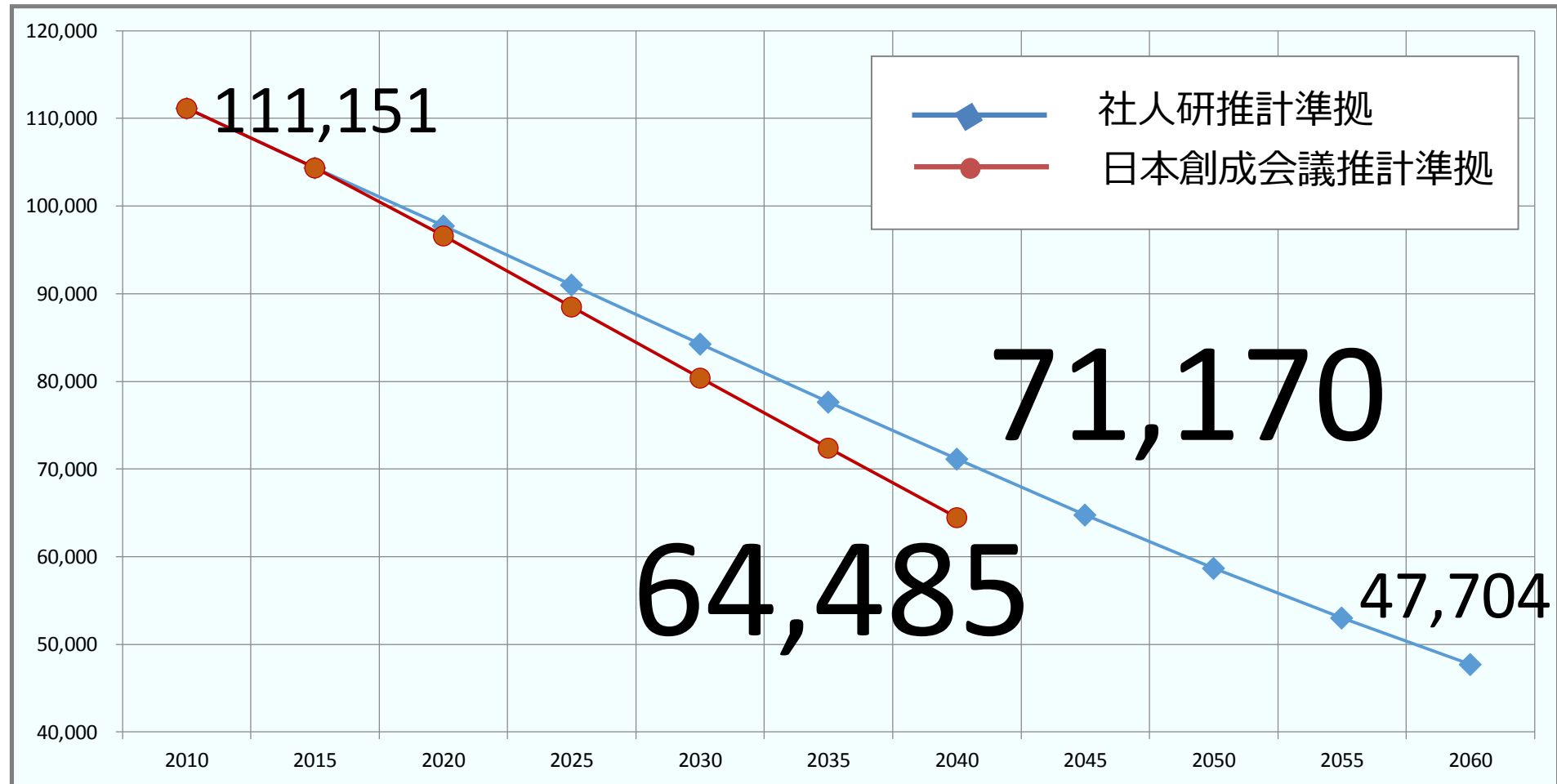
# 酒田市の合計特殊出生率（平成25年）は、



資料 図表13中、昭和55、60、平成2、7、12、17、22年については「国勢調査」（総務省）  
 上記以外は山形県保健福祉統計年報（酒田市の平成17年以前のデータは、合併前のデータ）

# 酒田市の将来人口推計

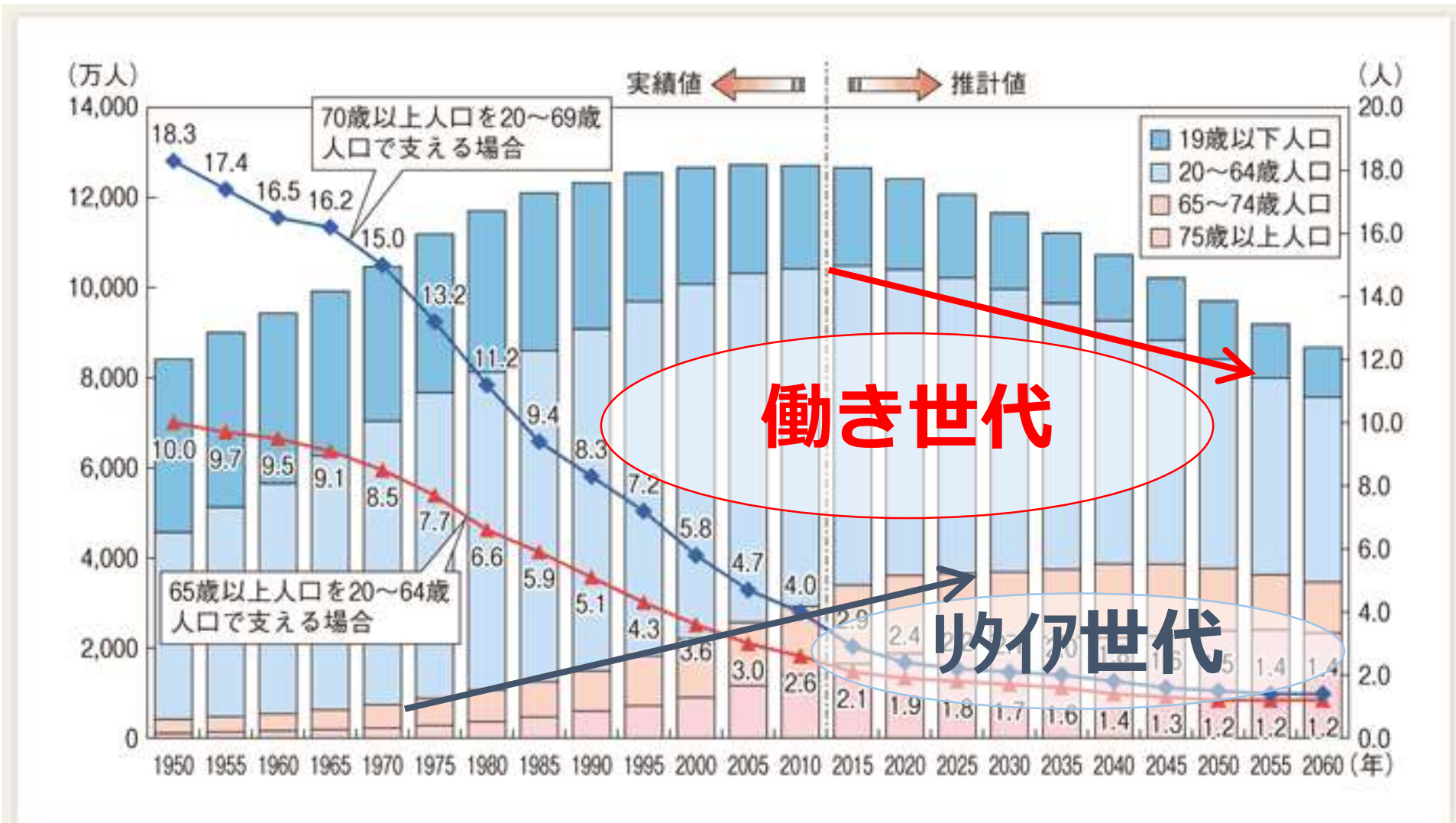
国立社会保障・人口問題研究所と日本創成会議がそれぞれ推計



# 少子高齢化

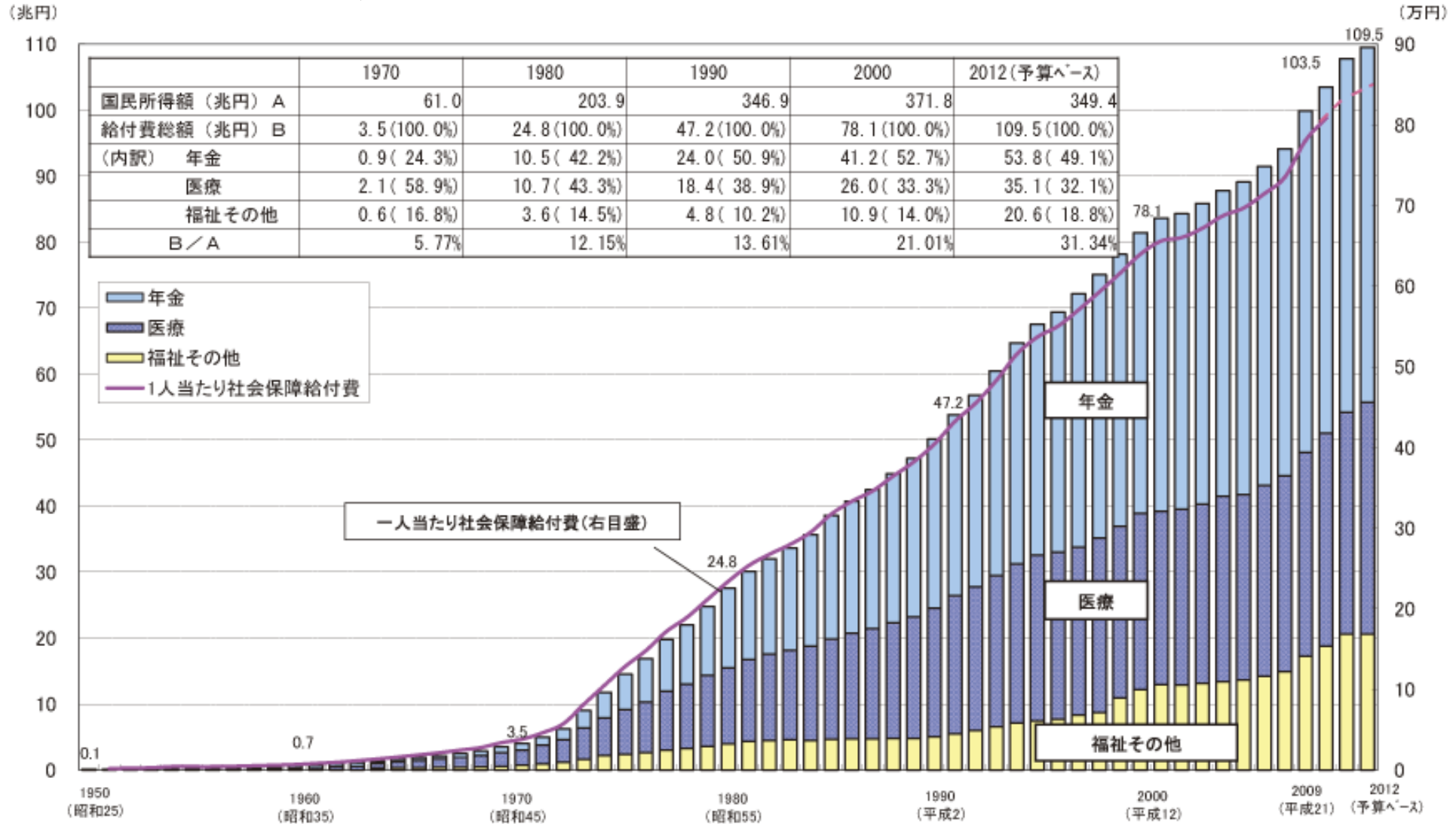
これは“すでに起こった未来”

# 高齢世代人口の比率



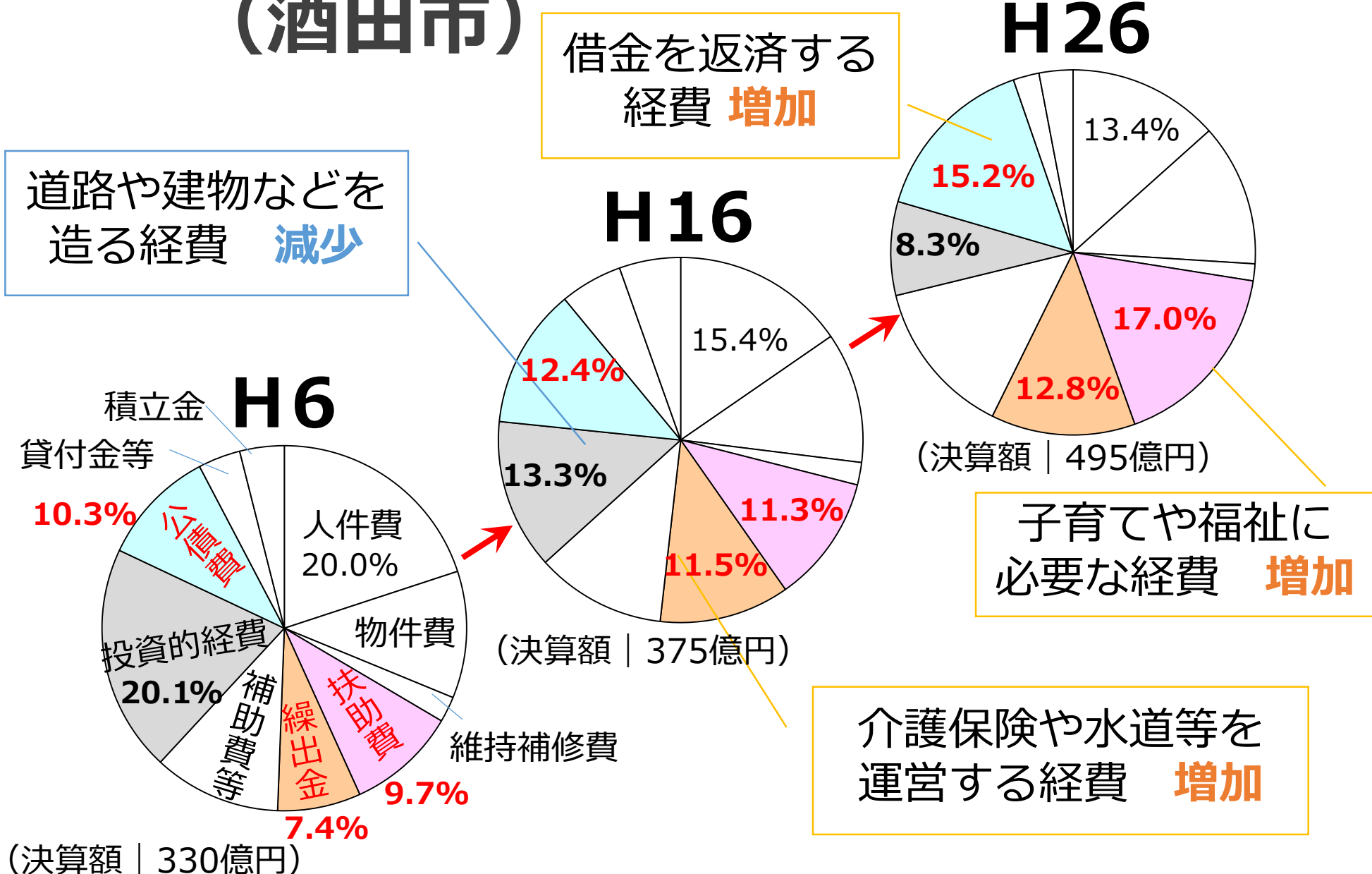
資料：2010年までは総務省「国勢調査」、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果

# 増え続ける社会保障費



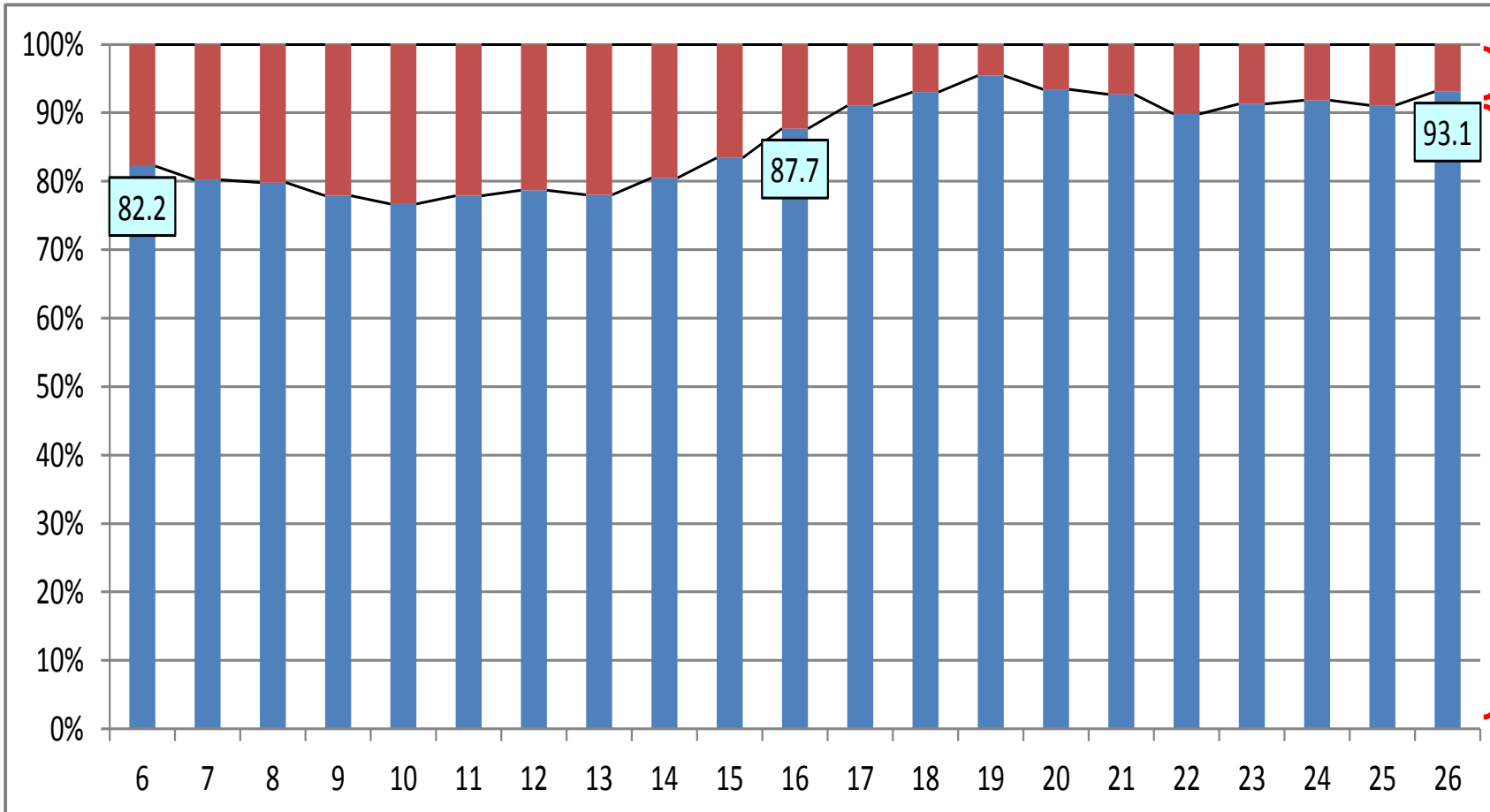
資料 国立社会保障・人口問題研究所「平成22年度社会保障費用統計」  
 2011年度～2012年度（予算ベース）は厚生労働省推計、2012年度の国民所得額は  
 「平成24年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度（平成24年1月24日閣議決定）」

## 予算の使い方（割合）の変化 （酒田市）



# 經常収支比率の推移 (酒田市)

政策的経費 **減少傾向**  
(新しいこと等に取り組むお金)



經常的経費 **増加傾向**  
(使い道が決まっているお金)



少子  
高齢化

税収  
減少

そんな中で、酒田をまわりから  
うらやましがられるまちにするために、  
どんな未来を創っていきますか？  
みんなで考えよう！

社会  
保障費増

人口  
減少

# 辞令交付

さけ田市長秘書



さけ田市長

ボクたちがさけ田市の副市長だのん。

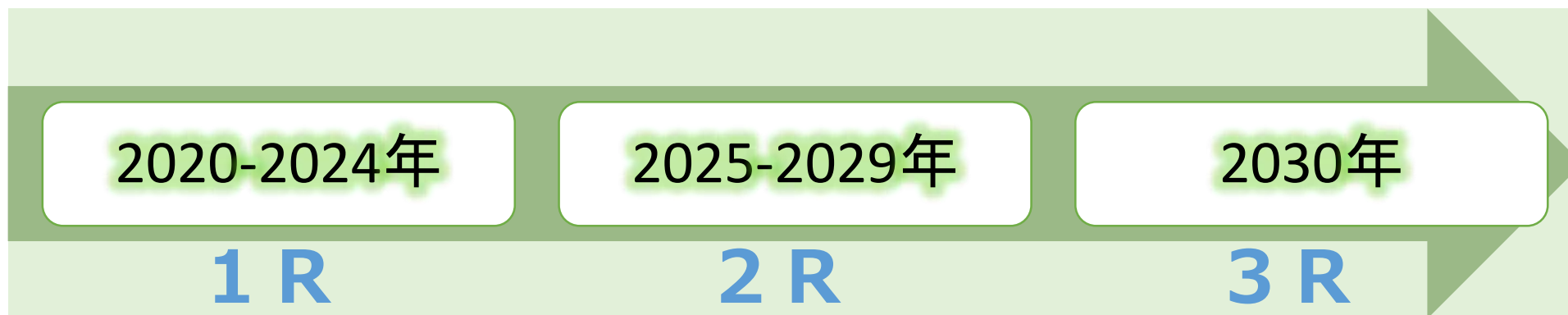


さけ田市の部長（幹部）

○参加者に、さけ田市の部長（幹部）として、辞令が交付されました。いよいよ各テーブルでの話し合いスタートです。

# S I M さかた 2 0 3 0 ルール概要

- 各テーブルは一つの市です。総務、市民教育、健康福祉、建設、経済の5人の部長（プレイヤー）がいます。これから、5年毎の予算を考えます。（計3ラウンド）



- このゲームでは、財源をねん出するためには、各部で実施している取組みを廃止するか、借金するかしなければなりません。事業費を一律10%カットしたり、複数の事業を一つにまとめたりすることはできません。

# 各テーブルごとに予算案を決めよう



お金に限りがあるので  
選択は本当に大変

ぜひこれからも酒田のまち  
づくりに参加していきたい  
し、私達がつくらなければ  
と思った

たった5人のグループ  
でも意見をまとめるのが  
難しい

まちづくりなど、今後の市を考え  
るうえで、どのような市にしたい  
かビジョンがはっきりしていない  
と難しいものだと思います

Voice!

参加した方  
からの声

○ 「対話」を重ねながら、各テーブルで予算を  
決めていきます。

# 議会のチェック



市民のことを考えて  
決めることは難しい

お互いが納得することの  
大切さを学んだ

廃止する事業の選択  
そのものも、廃止した  
理由を説明するのも  
難しかった

事業カードを切るときに、  
なぜやめるのかの説明が  
難しいと思った。人に共感し  
てもらおう難しさを感じた

Voice!

参加した方  
からの声

○隣のグループが「議員」となり、予算案を  
チェックします。承認されないグループも!?

# 「さけ田」市は、どんなまちになっていますか



○継続して実施している事業、廃止した事業をみて、どんなまちになったか振り返ります。

# S I Mさかた2030をやってみて…



○感じたこと、気付いたこと、学んだことを  
A4用紙に書き出し、全員で共有します

※P19~20の「参加者からの声」、または別ファイル「第3回酒田市総合計画未来会議 参加者の声」参照 22

# S I Mさかた2030 まとめ

- 説明が難しい  
⇒ 予算は議会の議決で決まります。
- どれも大事な事業で廃止するのが難しい  
⇒ 部分最適から全体最適へ  
⇒ 話し合うことの必要性  
⇒ 多世代で考える価値
- はじめにビジョンがあったら・・・  
⇒ 総合計画って大事ですよ





# もう1つ、参加者の皆さんにお尋ねします

あなたが、これからの  
酒田市にとって、  
一番大切にしたいこと  
は何ですか

中高大学生  
は○印！

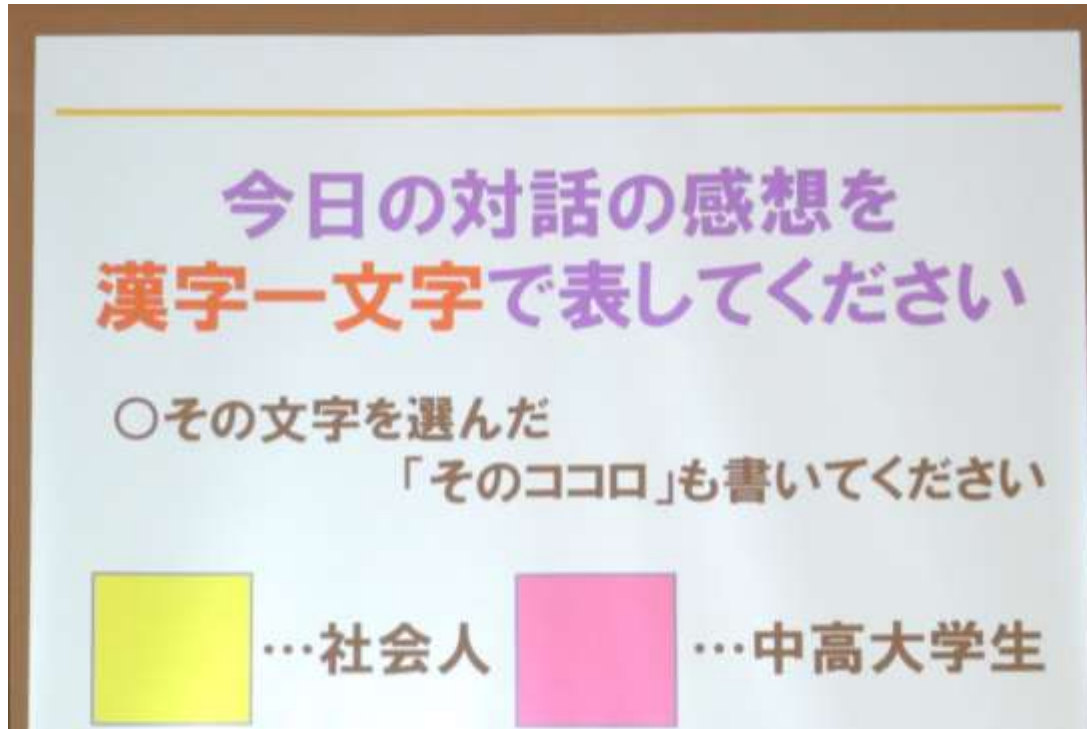


○ A 4用紙に書き出し、グループで共有します

※別ファイル「第3回酒田市総合計画未来会議 参加者の声」参照

# 最後のワーク 対話の感想

↑ 第1～2回目でもやりました



○今日の対話の感想を「漢字一文字」で  
ふせんに書いてテーブルで発表します。

# 事務局から

- 本日は本当におつかれさまでした。
- 東北公益文科大学で開催される  
市民大学にも是非ご参加ください。
- 次回の未来会議は  
10月8日（土） 13：30～16：30  
酒田産業会館4階 日本海  
での開催となります。  
関心のあるテーマごとにグループワーク  
をしていく予定です



## 総合計画未来会議 今後のスケジュール（予定）

### ■平成28年度 基本構想（都市のビジョン）の策定

日時	内容（現時点での想定）& 会場
第1回（本日） 6月18日（土） 午後1時30分～4時30分	○市事務局から説明（未来会議の役割について等） ○講話（総合計画市民参画アドバイザー   加留部貴行 氏） ○ワークショップ ・うらやましがられる酒田の未来 ○市民大学のご案内 会場   総合文化センター 3階 コミュニティルーム
第2回 7月31日（日） 午前9時30分～12時30分	○ワークショップ ・酒田の「強み」と「弱み」を見つめなおそう 会場   勤労者福祉センター 3階 多目的ホール
第3回 8月28日（日） 午前9時30分～12時30分	○ワークショップ ・「まちづくりシミュレーションゲーム」を通して酒田の未来を語ろう 会場   総合文化センター 3階 コミュニティルーム
第4回 10月8日（土） 午後1時30分～4時30分	○抜け落ちている視点の確認 ○ワークショップ ・関心のあるテーマごとにグループワーク（仮） 会場   酒田産業会館 4階 日本海
第5回 11月19日（土） 午後1時30分～4時30分	○これまでのふりかえり（これまで出てきたキーワード・意見等の確認作業） ○ワークショップ グループごとに酒田市のキャッチフレーズ（都市像・ビジョン）を考えてみよう（仮） ・公開シンポジウム ・グループごとに発表 会場   勤労者福祉センター 3階 多目的ホール

### ■平成29年度 基本計画の策定

日時	内容（現時点での想定）& 会場
第6回 5月	○市事務局から説明（進め方等） ○ワークショップ（グループワーク） ・これからの酒田に必要な施策は 等
第7回 6月	○ワークショップ（グループワーク） ・具体的な施策の提案 等
第8回 7月	○ワークショップ（グループワーク） ・施策の数値目標を考える 等
第9回 8月	○ワークショップ（グループワーク） ・誰が何を担うべきか（役割分担を考えよう）等
第10回 2月	○総合計画（案）の提示 ○ワークショップ（2年間の反省会）

平成28年度

東北公益文科大学





# 市民大学 講座

市民大学講座は、東北公益文科大学との連携により、市民の皆さんの学びと交流の場として開講しています。

本年度は、昼の部と夜の部を同じ内容とし、4回講座として開催します。「総合計画を考えるシリーズ～もっと酒田を知ろう」をテーマに、講師の先生の専門分野からみた酒田についてご講演をいただきます。たくさん参加をお待ちしております。

- 日程・講座の内容/下表のとおり
- 時間/昼の部：午前10時40分～午後0時10分  
夜の部：午後7時～午後8時30分
- 会場/昼の部：酒田市公益研修センター（東北公益文科大学構内）  
夜の部：酒田市総合文化センター
- 持参いただくもの/受講料 昼の部・夜の部とも 各500円  
※1回目の講義時にご持参ください。  
※高校生以下は必要ありません。  
筆記用具

総合計画を考えるシリーズ  
もっと酒田を知ろう

昼・夜	月日	内容及び講師
1 昼の部 夜の部	終了	「経済学の視点からみた酒田」 スルトノフ・ミルゾサイド 氏 
2 昼の部 夜の部	終了	「これからの酒田の観光振興について（仮）」 阿蘇 裕矢 氏 
3 昼の部 夜の部	終了	「酒田の国際化について」 狩野 晃一 氏 
4 昼の部 夜の部	9月9日（金） 9月16日（金）	「酒田の景観とランドスケープ・ヒストリー」 遠山 茂樹 氏 

◆市民大学講座に関するお問い合わせは、下記へどうぞ



酒田市教育委員会社会教育文化課

TEL 0234-24-2993 FAX 0234-24-5780

〒998-0034 酒田中央西町2-59 酒田市総合文化センター内  
社会教育文化課 市民大学講座 担当あて

# お帰りの際に…



○感想を書いたふせんを貼って頂きました。

参加者のみなさん、本当にお疲れ様でしたのん。1回目、2回目の感想に比べて、「考」えたり、「悩」んだりした方が多かったようだのん。そういうことを一緒に共有していくことが大切だと思うのん。

